

令和2年3月

魚津市定例記者会見



日時：令和2年2月28日（金） 午後1時30分～午後2時10分

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、NHK、KNB、NICE TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、副市長、教育長・企画総務部長、民生部長、産業建設部長、企画政策課長

1. 市長からの発表事項

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための小学校・中学校臨時休業の実施について

- ・本日、第3回魚津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、昨日の政府から要請を受け、3月2日（月）から春休みの入前の3月24日（火）の期間、魚津市内の小・中学校の臨時休業を決定した。
- ・感染リスクを下げていくには、なるべくお子さんは自宅で過ごしていただくことが安全だと思うが、一人で自宅にいることが困難な場合もある。そこで、本市においても学童保育実施に向けて準備に入ったところである。関係機関と協議をして必要な運営体制を確保していきたいと思っている。今後、保護者の働き方などご家庭によっていろんなケースが出てくると思われるが、その状況に応じて、関係機関や学校と相談しながら考えていきたいと思う。
- ・政府の臨時休校の要請は、子どもたちがなるべく集団で集まらない環境を作って感染リスクを下げようという趣旨であると考えているので、市としては、子どもたちの感染防止にむけての環境づくりに全力で取り組んでいきたいと考えている。

(2) ミラージュランドが新アトラクション（2機種）を加え、オープンします。

- ・3月20日（金・祝）のオープンに合わせ、新たにバイキングとアラビアンメリーの2機種が登場し、ミラージュランドの遊具が全15種となる。また、立体迷路ミラメイズが、謎解きゲームとコラボレーションし、「ミラメイズ de 大冒険」としてリニューアルする。
- ・3月20日（金・祝）～22日（日）にオープニングイベントを予定しているが、今後の状況をみて対応していきたいと考えている。

- ・魚津総合公園賑わい創出に向けたパートナーシップ構築事業（NAPs）の取組の紹介
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

(3) 魚津市空家実態調査【報告】

- ・令和元年8月1日～9月30日に、5年ぶりとなる空家実態調査を実施した。
- ・空家率に関しては、H26年度6.1%、R1年度調査6.6%であり、0.5ポイント増加している。
- ・今回の調査は自治会に依頼したものである。今後、市では「特に困っている空家（69戸）について、現地確認などの詳細調査を行い、実態を把握し今後の対策に結び付けていきたいと考えている。
(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

2. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の関連情報について

〈教育長〉(学校臨時休業、卒業式の対応等)

- ・本日8時から臨時の校長会を開催し、当面のことについて話し合いをもった。
- ・学校臨時休業の内容については、児童・生徒の下校時まで、保護者あての「お知らせ」を配布することとする
- ・卒業式については、縮小して行う予定としている。参加者は、卒業生、教職員、希望する保護者の3者である。いずれも、マスクの着用し、消毒を徹底する。また、椅子の間隔を広めるなどの配慮のもとで実施をする。
- ・在校生については、3月24日(火)に修了式を行う予定としていたが中止とする。
- ・修了式で渡す予定であった通知表には修了証が付いており、3月中には児童・生徒に渡せるように、現在、渡し方を検討している。
- ・本日の学校での対応や卒業式については、これまでにない特異な形で行うこととなっており、現場は混乱しているので学校への取材はご遠慮いただきたい。

〈民生部長〉(学童保育の対応等について)

- ・文部科学省からは、基本的には児童・生徒は自宅で不要な外出は控えるようにとの通知は出ているが、保護者が働いている家庭では、一人で留守番をさせることが難しい児童がいることから、引き続き学童保育で受け入れるための体制を整える調整している。
- ・受入れ対象者は、2月28日までに学童保育として登録している方を中心に実施することとしている。学童保育は通常、児童センター4か所、各公民館等で6か所開催している。児童センターについては、通常であれば学童保育以外の方も来ることが可能であるが、今回は非常事態として、学童保育を朝から受け入れることとなるので、他者との接触をさけるため、児童センターの機能は休業とし、学童保育の

場所として学童の方だけを受け入れる対応を取らせていただく形で進めたいと思っている。公民館等についても、6か所開設する予定で調整を進めている。

- ・時間帯については、夏休みの長期休業に合わせて、朝8時から原則夕方18時までを予定している。夏休み期間等では、早朝保育や延長保育を児童センターでは実施していた。それらについてもご相談を受けたものについては対応を考えていきたい。
- ・本日の決定を受けて、ホームページや、育ナビ、また、各学童のクラブに職員が出向き、3月2日から、このような体制で実施することをお知らせする予定としている。
- ・利用される場合の注意事項として、保護者の皆様方には、お子様の感染予防対策を、まずは自宅でしっかり行っていただきたい。また、利用時間と体温の確認を徹底させていただきたい。発熱のあるお子さん、37.5度以上の児童の受け入れは、他の方に感染の拡大の恐れがあるために、ご遠慮いただき、受診に繋げていただきたい。咳や体調不良のある場合も感染予防の観点から利用は控えていただきたい。これらの衛生管理をお願いし、これ以上を感染が広がらないような対策を取りながら、受け入れを行っていくことを、充分ご理解いただけるように周知していきたいと思っている。
- ・急な決定であり、色々なお問い合わせがあることが想定されるため、2月29日(土)と3月1日(日)は、こども課の職員が出勤し、お問合せに対応することとしている。
- ・公立幼稚園は3月19日(木)、保育園が3月25日(水)に卒園式を行う予定である。卒園式の在り方については、現在調整中であり、決まり次第お知らせする。

〈企画総務部長〉(土日の職員の対応等について)

- ・民生部長より、学童保育の問い合わせについては、こども課の職員が土日対応(2/29、3/1)を行うとあったが、これまでも総務課、健康センターでは新型コロナウイルス感染症についての問い合わせに土日対応してきた。明日、明後日の土日(2/29、3/1)については、これに加えて、教育委員会も学校関係のお問合せ等に対応する体制を整える。また、大きな動きなどがあれば、必要に応じて対策本部を招集する予定としている。

〈企画政策課長〉(行事予定等について)

- ・3月の行事予定については、今日時点で作成のものである。今後、変更があればお知らせをしたいと思っている

3. 教育委員会及び各部長からの説明事項

〈産業建設部長〉

・つくるUOZUプロジェクト UOZU GAME BOOT CAMP2019

制作ゲーム発表会のオンライン開催 (3/14)

当初は対面形式での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネットを活用してのオンライン開催とした。

(説明内容は別添プレスリリースのとおり)

4. 質疑応答の内容

「学校の臨時休業関係」について

《記者からの質問》

学校の臨時休業期間について、3月2日(月)から3月24日(火)は臨時休業で、3月25日(水)からは春休みとのことだが、春休みは何日までなのか。

《回答》(教育長)

4月6日(月)が始業式であり、4月5日(日)までが実質春休みである。

《記者からの質問》

学業の成績について、特に小学校の6年生については、教えなければいけない学習内容が今の段階で終わっているのか。卒業できるかが心配であるが。

《回答》(教育長)

学習については、プリント・ドリルなどで課題を出してそれを実施することで賄えるものと、どうしても教えなければわからないものと大きく分けられる。それについては、学校で各学年確認しているところである。プリント・ドリル等のできるものについては、この休業に入ってから何らかの形で子どもたちに渡すようにする。どうしても教えなければいけない学習内容については、それをまとめて次年度に申し送りをするようにしている。どの程度になるかは、まだわからないが、本来3月に学ばなければいけなかった内容は、次年度当初に授業で行う予定としている。担任が変わってもそれを引き継いで行う形を今考えている。」

《記者からの質問》

下の学年はそれでも大丈夫であると思うが、小学校6年生については卒業してしまう。中学校3年生については受験があるのでほぼ終わっていると思うが、小学校6年生についての対応はどうするのか。

《回答》(教育長)

小学校6年生についても、必要なものがあれば、中学校に申し送る対応を考えている。

《記者からの質問》

部活動、スポーツ少年団、体育館の夜間開放などについてはどのように対応するのか。

《回答》（教育長）

部活動については、練習も試合も含めて活動停止とする。スポーツ少年団については教育委員会の権限で停止することができないため、市体育協会を通して、活動停止をお願いしているところである。夜間開放については、臨時休業という実情を鑑みて、休止のお願いのため関係者に連絡をとっているところである。

「保育園の閉園式」について

《記者からの質問》

西布施保育園と住吉保育園は閉園式を控えているが、閉園式や卒園式についてはどのような形にするか決まっているか。

《回答》（民生部長）

公立保育園の卒園式については3月25日（水）ということで、まだ、少し期間はある。現在のところ、国からは、保育園に対しては行事等の中止要請はきていない。対策をしっかりと行いながら、状況を見て判断していきたいと考えている。

《記者からの質問》

対策はどのようなことを行うのか。

《回答》（民生部長）

通常どおり、子どもたちの朝の体調管理、それと衛生管理という形になると思っている。西布施保育園と住吉保育園の閉園については、閉園前に、地域に開放ということも考えていたが、このような状況になり、色々な方が施設に入られることは好ましくないことから、日程については現在のところ延期ということになっている。今後の状況を見て中止の判断をすることもある。

「学童保育の対応」について

《記者からの質問》

学童保育については、基本的に2月28日までに登録している人に限るということか。

《回答》（民生部長）

2月28日までに登録している方でお話しを進めさせていただくことにしている。

《記者からの質問》

普段の学童保育の時間は何時からか何時までか。

《回答》（民生部長）

通常は、放課後から18時までである。延長の希望があれば児童センターのみ19時まで対応している。

《記者からの質問》

この期間中は、夏休み等の長期休暇と同じということで、朝は8時からということ
でよいか。

《回答》（民生部長）

基本的には児童センターも公民館も8時から18時ということになるが、児童セン
ターにおいては、事情に合わせて、早朝や延長に対応している。

《記者からの質問》

児童センターの早朝は何時からの対応か。

《回答》（民生部長）

早朝は7時からの対応になる。

《記者からの質問》

学校の臨時休業期間も7時からか。

《回答》（民生部長）

基本的には8時から18時でお願いしていこうと思っているが、お仕事の関係等も
あるので、今までのご利用の状況なども含めて、ご相談をさせていただきたいと思っ
ている。

《記者からの質問》

登録のある方はどのくらいの割合なのか。

《回答》（民生部長）

通年利用の方と夏休み等の長期休業時の方、突発的などきのみの一時保育の3パタ
ーンでの登録がある。2月28日現在での登録者数は545名である。

《記者からの質問》

どのくらいカバーしているものなのか

《回答》（民生部長）

長期休業時については、ほぼご希望にそった形で対応させていただいている、

《記者からの質問》

全校児童に対して545名というのはどのくらいの割合か。

《回答》（民生部長）

約4分の1である。学童保育でも受け入れるときに面積要件などがあり、現在受け
入れている施設についても、ご希望どおり全部というわけにはいかない。基本的には
低学年を中心に学童保育を受け入れている状況である。

「学校の臨時休業と保育園の対応」について

《記者からの質問》

小学校以上は一律休業で、保育園は気を付ければ大丈夫という理屈がよくわからな
いが。

《回答》（民生部長）

今回の国からの臨時休業要請として対象外になっているのが、保育園、幼稚園、学童保育となっている。

《記者からの質問》

感染拡大予防というならば、小・中学校よりも、まだ物事がよくわかっていない保育園等の方が不安だと思うが。

《回答》（民生部長）

国では、働くご家族のことを配慮し、保育園を閉めると非常に影響が大きいという事で今回の要請になったと聞いている。学童保育についても同様の理由である。

《回答》（市長）

実際の状況として、先ほどの話にもあったが、保育園では体温チェックなど毎朝子どもたちの朝の体調管理を行っており、それなりの体制は取っている。

《回答》（民生部長）

保育園では、体温チェックなどをしっかりし、体調不良や熱がある状況では、ご利用を控えてもらうなどの対応をとっている。

《記者からの質問》

来園したときに体温を測ってもらうという形で、チェックをしているということか。

《回答》（民生部長）

園児の様子がいつもと違うなど感じたら、園長や担任が聞き取りをして熱を測ってもらっているなど、健康チェックを毎回行っている。

《回答》（市長）

色々あると思うが、まず現実的に対応できるところから、しっかり行っていくしかないと思う。

「今回の国からの学校臨時休業の要請」について

《記者からの質問》

今回の国からの学校臨時休業要請に対して、市長としてどう思われたか。

《回答》（市長）

現在、感染者のいない地域であるので、突然対応を求められることについては、びっくりした面があるが、この1～2週間が感染拡大防止にとって大事な時期であり国をあげて取り組もうということなので、魚津市としてもしっかり取り組まなければならないと思った。

《記者からの質問》

他の県や市では、実施を遅らすところもあるが、魚津市では考えなかったか。

《回答》（市長）

そこも考えたが、早急に相談するなかで、国の要請どおり3月2日からスタートするという判断になった。

《記者からの質問》

万が一、春休みになる前に収束宣言が出た場合でも、一度決めたからには、臨時休業を解除し授業を再開することはないか。

《回答》（教育長）

収束宣言がでるような状況になれば嬉しいが、そのような状況になれば、相談しながら出来るだけ早く正常な形に戻せばいいと思っている。

《記者からの質問》

保護者の仕事をどうするかが、大変な問題だと思うが。

《回答》（市長）

保護者の負担が家庭の事情によって大きくなることもあると思う。そこは、企業なども含めて出来るだけ休みの取りやすい環境づくりにご協力いただければと思う。また、市でも、企業や地域の皆さんと力を合わせて乗り切っていきたいと思う。

「学校臨時休業期間の市総合体育館やありそドームの対応」について

《記者からの質問》

市総合体育館やありそドームに子どもたちが多く来ていると聞いたが、そのような施設に子どもたちが集まれば意味がないのではという意見もあるが、何か対応を考えているか。

《回答》（市長）

例えば水族館などの施設があるが、今、市の基本的なスタンスとしては、行事やイベントなどで、子どもがたくさん集まるような状況を生じることは避けようと考えている。親御さんと一緒に遊びにくる場合も考えられる。そういった場合は、これまでもそうだが。館の衛生管理などをしっかり徹底してご利用いただくことが今の考え方である。感染の状況が変われば対応は違ってくると思うが、現在は、学校は臨時休業という措置をとっているが、状況としては変わっていないため、公の施設の利用については、十分に注意しながら利用していただくということになっている。